

GOOD LIVING HEADLINE

ビジネス
ユーザーの皆様へ

7
2022

商品のトレンドや新しい制度などお役に立つ情報を、日頃お引き立ていただいているビジネスユーザーの皆様へ発信します。

2022年6月13日

「脱炭素社会の実現に資するための 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する 法律等の一部を改正する法律」が成立!

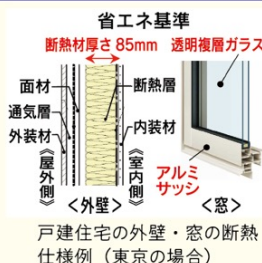
カーボンニュートラルの実現に向け、日本のエネルギー消費量の約3割を占める建築物分野における取組みが急務となっています。また、温室効果ガスの吸収源対策の強化を図る上でも、日本の木材需要の約4割を占める建築物分野の取組みが求められています。

「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の 向上に関する法律等の一部を改正する法律案」の概要

省エネ対策の加速 【建築物省エネ法・建築基準法・住宅金融支援機構法】

1. 省エネ性能の底上げ・より高い省エネ性能への誘導

- 全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合を義務付け
- トップランナー制度（大手事業者による段階的な性能向上）の拡充
- 販売・賃貸時における省エネ性能表示の推進



2. ストックの省エネ改修や再エネ設備の導入促進

- 省エネ改修に対する住宅金融支援機構による低利融資制度を創設
- 市町村が定める再エネ利用促進区域内について、建築士から建築主へ再エネ導入効果の説明義務を導入
- 省エネ改修や再エネ設備の導入に支障となる高さ制限等の合理化

木材利用の促進 【建築基準法・建築士法】

1. 防火規制の合理化

- 大規模建築物について、大断面材を活用した建築物全体の木造化や、防火区画*を活用した部分的な木造化を可能とする
* 高い耐火性能の壁・床での区画により延焼抑制
- 防火規制上、別棟扱いを認め、低層部分の木造化を可能に



2. 構造規制の合理化

- 二級建築士でも行える簡易な構造計算で建築可能な3階建て木造建築物の拡大（高さ13m以下→16m以下）等

3. その他

- 省エネ基準等に係る適合性チェックの仕組みを整備 等

出典：国土交通省ホームページ

裏面へ

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」も改正されました!

公共建築物における木材の利用が進む一方、民間建築物の木造率は低位にとどまっていることを背景として、法律が改正されました。法律の題名が「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に変わるとともに法の対象が公共建築物から建築物一般に拡大しました。



公共建築物から建築物一般への拡大

基本方針等の対象を公共建築物から建築物一般に拡大。また、建築物における木材利用を進めていくため、国・地方公共団体と事業者等が建築物木材利用促進協定を締結できるという仕組みを設け、国・地方公共団体は協定締結事業者等に対して必要な支援を行います。

木材利用促進本部の設置

政府における推進体制として、農林水産省に、農林水産大臣を本部長、関係大臣（総務大臣、文部科学大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣等）を本部員とする木材利用促進本部を設置し、基本方針の策定等を行います。

※詳細は農林水産省林野庁ホームページにてご確認ください。

脱炭素社会の実現に向けた法改正にあわせて、省エネ基準を満たす家づくりに取り組んでいきたいですね。



おかげさまで創業 60 周年。

これからも、感謝とともに。

ハウステックは、1962年創業、おかげさまで創業60周年を迎えました。これまで、プラスチック製浴槽発売（1963年）、ホテルカプセル型バスユニット発売（1964年）、プラスチック製浄化槽発売（1966年）、ユニット型キッチン発売（1966年）など、業界初となる商品を数多く開発してきました。

今日では、自宅で過ごす時間が多くなり、私たちの暮らしにはさまざまな変化が生まれています。ハウステックの願いは、ライフスタイルがどう変わっても、自宅で過ごす大切な時間をこちよく、快適なものにすること。「もっと愛せるおうち時間へ わたしらしくこちよく。」をコンセプトにアイデアや工夫の詰まった数々の新商品を開発しています。

これからも、「商品に対するこだわり」と「お客様への親しみ」をもってよりよい商品をつくり、ご提案してまいります。

1963年



プラスチック製浴槽発売
グッドデザイン賞受賞

1966年



ユニット式キッチン

1966年



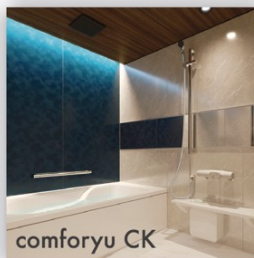
プラスチック製浄化槽発売
建設大臣認定第一号取得



KANARIE



KANARIE mine



comforyu CK



COCUAS



雅月

編集後記

脱炭素社会を目指す上で、建設業の役割はとても大きいと言えるでしょう。新法では新築住宅には全て高い省エネ性能が義務付けられるほか、木材の積極的な使用が求められます。新たな法律や制度をよく知って、時代の変化にいち早く対応できるよう、取り組みを始めましょう。

Follow Me !!



ハウステック 公式
Instagram
@housetec_official1962

